

# 京都の歴史

10

年表・事典

K

216.2

Ky6

この月、室町の問屋第二次企業整備完了し、二百七十五店  
が二十一店に統合される<sup>京都経業略史</sup> 一・19 新島裏百年記念「一億挺  
行運転が実施される<sup>軌道事業略史</sup> 一・19 新島裏百年記念「一億挺  
身精神運動講演会」が開催される<sup>同志社十年小史</sup> 12・1 伏見の第  
三十七部隊に学徒兵が入営する<sup>京都新聞</sup> 一・16 市防空  
總本部が設置される<sup>京都新聞</sup> レ一〇三

昭和十九年（一九四四）甲申

1・1 新三菱重工業京都製作所が設立される<sup>京都年鑑</sup> 一・9  
新京阪電鉄嵐山線が単線化する<sup>鉄路五十年</sup> 一・10 関係組合五十  
五団体が統合し、府農業会が設立される<sup>京都府農業会史</sup> 同日、比  
叡山ケーブルが廃止される<sup>京福電鉄三十年史</sup> 一・31 府の軍需生産増  
強本部が設置される<sup>京都新聞</sup> 3・6 物資節減のため、新聞の  
夕刊が廃止される<sup>京都新聞</sup> 一・7 市会、鴨東線改修と鴨川整  
電所建設中止を決定する<sup>市会議録</sup> レ一六 一・15 大学、高専、師  
範学校などの学徒総動員が始まる<sup>京都新聞</sup> レ二六一、二六三 4・1  
銃後託児所を戦時保育所と改称する<sup>京都会史</sup> 一・8 市、学校  
給食を開始する<sup>出水校百年史</sup> 7・18 第一次建物疎開地区を指定す  
る<sup>京都市会史</sup> レ一〇三 一・31 各区役所の戸籍原簿を東山防空壕に



京都の空襲 府下の空襲は、海軍工廠の所在地舞鶴や軍事施設のある宇治大久保周辺などに集中的に行なわれた。市内においても、写真の馬町爆撃(昭和20年1月16日)のほか太秦、西ノ京でも死者を出しているが、これらも東山区本町や右京区に集中していた軍需工場をねらったものと推定される。この他に連合軍の宣伝ビラも散布された。爆撃については憲兵による厳しい報道管制がしかれたので残存する写真・資料は少なく上図は貴重なものといえよう。図は馬町爆撃の慘状。→389, 512

行運転が実施される（軌道事業略史）・19新島襄百年記念「一億挺  
身精神運動講演会」が開催される（同志社九年小史）12・1伏見の第  
三十七部隊に学徒兵が入営する（京都新聞レ二六）11・16市防空  
総本部が設置される（京都新聞レ二〇三）

昭和十九年（一九四四）甲申

1・1新三菱重工業京都製作所が設立される（京都年鑑）1・9

新京阪電鉄嵐山線が単線化する（鉄路五十年）

10関係組合五十団体が統合し、府農業会が設立される（京都府農業会史）同日、比

疎開させることを決定する 新聞  
京都 8・1 東西本願寺、疎開  
学童受入れを全国末寺に指令する 中外  
日報  
——  
10 京都国民勤

昭和二十年（一九四五）乙酉

- 1・16 東山区馬町に爆弾が投下され、三十四名の死者が出る府文書 レ二六八・二九 一一・29 空襲による事故防止のため毒殺された市動物園の猛獸の毛皮が入札される京都新聞 2・1 府社寺課、社寺防空対策懇談会を開く中外報 同日、市電蹴上線の運転が休止される市事務報告書 一一・2 市電四条線西院一・天神川間が開通する京都新聞 3・12 翼賛会京都支部、第一回町内会指導委員鍊成会を天竜寺で開催する京都新聞 一一・23 府、市内六カ所に疎開事業事務所を設置する告示 一一・28 学童疎開が開始される市事務報告書 レ二五四 4・1 警察官が本土決戦に備え日本刀を携帶する京都新聞 同日、京都・二条・桃山各駅で疎開無料輸送が開始される京都新聞 一一・30 市内の学校で給食が中止される京都新聞 一一・この月、府社寺課、東山一帯の寺社有林の防空壕資材としての伐採を許可する京都新聞 レ二六九・5・止される（稻荷・松尾・上下御靈・今宮社などでも御輿渡御中止）

京都新聞 一一・25 地域・職域・学校ごとに京都市国民義勇隊が設置される市事務報告書 レ二九 6・5 府警察部、謀略ビラの届出を

京都新聞 一一・25 地域・職域・学校ごとに京都市国民義勇隊が設置される市事務報告書 レ二九 6・5 府警察部、謀略ビラの届出を

- 京都新聞 8・5 第四次建物疎開が開始される京都新聞 レ二六八 1・29 15府下の各神社で皇國護持祈禱が開始される京都新聞 1・29 京都市国民義勇隊解散する京都会史 レ一〇〇 9・23 浮浪児収容施設積慶園が御前通一条下ルに設置される積慶園要覽 1・25 連合軍第六軍、久世郡大久保村に進駐する占領軍調達史 レ二五 10・25 京都振興対策協議会が設置される市事務報告書 レ二五 一一・この月、ヤミ市が登場し、青果物のヤミ価格が急騰する京都中央市場三十年史 レ四六 11・3 春日学区新烏丸頭町町内会など、町民大会を開き米三合支給を要求する京都新聞 レ二五 一一・5 市の電気局労組と同車輛労組が結成される京都労働運動史年表 レ二五七 一一・9 鳥養利三郎京都帝大総長、教授会の自治復活を公表する京都労働運動史年表 レ二五九 一一・9 12水谷長三郎を会長として、日本社会党府支部が結成される京都労働運動史年表 レ二五 一一・18 自由党府支部の結成大会が行なわれる京都新聞 レ二五六 一一・21 第一回京都市主催美術展（京展）が京都美術館で開催される市事務報告書 レ四九 12・2 進歩党府支部が結成される京都新聞 レ二五六 一一・21 京阪丹波橋駅を奈良電氣鉄道との共同使用駅とする奈良電鉄社史 一一・23 日本史